

お知らせ

広報蕨

令和8年
10月号
No.917

スマホでも『広報蕨』が
御覧になれます（マチイロ）



『広報蕨』を音声で
お聞きになれます
（声の広報紙）
市ホームページ▶

詳細＝秘書広報課（☎433・7703）

トピックス

第43回宿場まつり

11月3日（火・祝）午前9時
半～午後5時 中道本町通
り織姫・宿場小町道中パレ
ード、浜名湖大太鼓、宿場本陣出
し物など 雨天決行 詳細＝蕨
市観光協会（☎434・5601）

エコキャップで 花いっぱいのもちづくり

家庭で飲んだペットボトル
の蓋100個と花苗1鉢を交
換します。※1家庭につき花
苗4鉢まで。参加はいずれか
1会場のみ。詳細＝安全安心
課生活環境係（☎443・3706）

第11回議会報告会

議会活動についての説明や
市民の皆さんとの意見交換な
どを行います。11月14日（土）
午前10時 市民体育館 市内
在住・在勤者 直接会場へ
※YouTubeによるライ
ブ配信の他、録画配信（11月
24日から、ケーブルテレビで
の放送（11月27日～12月3日）
あり。問い合わせ＝議会事務
局（☎433・7733）

社会を明るくする運動 推進大会

16日（金）午前10時 市民会
館 演題＝元刑事と元受刑者
が伝える心と栄養の話 講師
＝デカトワル 先着100人
直接会場へ 問い合わせ＝福
祉総務課（☎433・7753）

金婚祝式

11月12日（木）午前10時半
市民会館 内容＝式典、写真

撮影、午餐会 対象＝昭和50
年10月1日～51年9月30日に
結婚した市内在住の夫婦 無
料 申し込み＝15日までに健
康長寿課（☎433・7756）

プランターファームinわらび フォトコンテスト

自宅のプランターで育てた
野菜や花の写真を募集 応募
＝16日までに住所、氏名、フ
リガナ、電話番号を記載し、
Eメールは400万画素以上、
郵送は2L版サイズで安全安
心課生活環境係（☎443・370
6）✉skanky@city.warabi.
saitama.jp 北町5-13-23

市民音楽祭協賛企業の募集

市民音楽祭の総合パンフレ
ットに広告を掲載。対象＝同
音楽祭の趣旨に賛同する企業
1口5000円 サイズ＝34
ミ×50ミ ※掲載可否の判断
は市有料広告掲載基準に準拠
します。申し込み＝15日まで
に費用を添えて生涯学習スポ
ーツ課（☎433・7729）

環境フォーラム

30日（金）午後2時半 市
民会館 講演＝カーボンニュ
ートラルなまちづくりの実現
に向けて私たち一人ひとりが
できること 講師＝東京ガス

（株）市民 先着80人 無料
直接会場へ 詳細＝安全安心
課生活環境係（☎443・3706）

SDGs事業提案制度の募集

行政と協働で地域課題の解
決を目指す市民団体の事業に
対して補助金を交付します。
上限10万円と50万円の2コ
ーがあり。申し込み＝31日ま
でにわらびネットワークステ
ーション（☎445・7256）

最低賃金の改正

1日から埼玉県最低賃金は
時間額1196円になりました。
詳細＝埼玉労働局（☎048・
600・6205）

税金・補助・貸付等

忘れずに納めましょう

税目等		期別	納期限
①市・県民税	3期	11月2日（月）	
②国民健康保険税	4期		
③介護保険料			
④後期高齢者医療保険料			

金融機関・郵便局のほか、
①・②はコンビニ、スマート
フォン決済で納付できます。
※納税コールセンターが早期
自主納付を呼び掛け（発信
番号048・420・8212）。詳
細＝納税課（☎433・7744）

●10月～12月は滞納整理強化
期間！ストップ滞納！／期間
中は県と市町村が協力し、差
し押さえ強化など、滞納解消
に向けた取組を実施。納期内
納付にご協力をお願いしま
す。詳細＝納税課（☎433・
7709）



65歳以上の人の介護保険料

納付書を確認の上、納めて
ください。なお、今年度は税
制改正前の基準で算定するた
め、市民税が非課税でも介護
保険料の算定では課税と見な
す場合があります。詳細＝健
康長寿課（☎433・7835）

年金生活者支援給付金制度

対象＝公的年金などの収入
やその他の所得額が一定基準
以下の年金受給者 ※対象者
には日本年金機構から請求手
続きの案内が届きます。詳細
＝同給付金専用ダイヤル（☎
0570・05・4092）

野外活動奨励費の助成

青少年団体の冬の野外活動
における宿泊費を助成 1泊
1500円 ※年度内に2泊
まで。詳細は市ホームページ
を参照。問い合わせ＝生涯学
習スポーツ課（☎433・7729）

鉛製給水管取替工事の助成

鉛製給水管は長時間水を使用しなかった場合、微量の鉛が溶け出すおそれがあり、また、地震動に対して脆弱です。取替工事を行う場合、経費の2分の1（消費税除く・上限2万5000円）を助成します。※新築工事は対象外。問い合わせ⇒水道部維持管理課（☎432・2217）

有料道路通行料金の割引

対象⇒次のいずれかを所持する人 ①身体障害者手帳第1種または第2種 ②療育手帳第1種 ※第2種の場合は本人の運転に限る。要事前申請。ETC利用の場合は、併せて申請が必要です。申請⇒福祉総務課（☎433・7754）または下記二次元コードからオンライン申請



建築物移転資金融資あっ旋

土地区画整理事業などの都市計画事業、その他公共施設の整備事業の施行に伴い、移転工事及び改造工事を行う建築物の所有者に必要な資金の融資あっ旋を行います。※書類審査あり。問い合わせ⇒区画整理課（☎433・7720）

入園資金・入学資金・奨学金の貸し付け（無利子）

学資の支払いにお困りの市民への貸付制度です。対象／入園・入学資金⇒保護者 奨学金⇒生徒・学生本人 ※条件あり。随時相談可。審査あり。問い合わせ⇒教育総務課（☎433・7735）

市政情報・その他

土のうステーション

集中豪雨や台風に備え、左表の場所に土のうを準備しています。必要に応じてご利用ください。問い合わせ⇒道路公園課（☎433・7718）

施設名	所在地
錦町2丁目赤田住宅（南西側）	錦町2-19-19
ちびっこ広場No.27（道路南側）	錦町3-4
ちびっこ広場No.23（北東側）	錦町1-4
北町公園（南西側）	北町1-27
わらび公園（南西側）	北町1-17
中の宮公園（北西側）	中央4-9
中央小学校（北側）	中央6-8
あけぼの公園（南西側）	南町1-15
はんのき公園（南側）	南町2-24
南町桜並木（東側）	南町3-15
市民公園（西側）	塚越5-1
あづま公園（東側）	塚越7-15

訓練用緊急地震速報の放送

11月5日（木） 午前10時頃 防災行政無線で訓練用緊急地震速報を放送します。詳細⇒安全安心課（☎433・7755）

企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）

市の地域再生計画に対して法人が寄附を行った場合、損金算入に加え、最大9割の法人関係税が軽減。対象⇒次の全てを満たす企業 ①1回当たりの寄附額が10万円以上 ②市外に本社がある ③青色申告をしている（外国法人含む）※その他要件あり。詳細⇒政策課（☎433・7698）

来年少4月からの保育園の入園・留守家庭児童指導室の入室申し込み受け付け

①認可保育園・小規模保育園／対象⇒保護者の就労などにより保育が必要で、集団生活が可能な小学校就学前の子 ②留守家庭児童指導室／対象⇒保護者の就労などにより放課後等に保育が必要で、集団生活が可能な小学生 申し込み⇒子ども未来課、各保育園、市ホームページ等で配布する申込書と必要書類を①は11月20日まで、②は11月13日まで同課（☎433・7758）

市営住宅の入居者募集

入居予定日⇒来年3月1日（月） 申し込み⇒30日から配布する所定の書類を郵送で11

月15日（当日消印有効）までに建築課（☎433・7741）

募集住宅	戸数	間取り・対象世帯
中央2丁目住宅	2DK・1戸	2人以上ひとり親世帯
錦町4丁目住宅2号棟	2DK・1戸	2人以上一般世帯
錦町2丁目第1住宅	2LDK・1戸	1人以上車いす使用者世帯
南町4丁目住宅2号棟	3DK・1戸	3人以上一般世帯
錦町2丁目赤田住宅	1DK・1戸	1人以上車いす使用者世帯
赤田住宅	1DK・1戸	1人以上車いす使用者世帯

マイナンバーカード休日交付

申請者への交付を平日に加え、10日（土）・25日（日）の午前9時〜正午に実施。問い合わせ⇒市民課（☎430・7827）

マイナンバーカード申請補助

市役所	北町公民館	東公民館
6日（火）、13日（火）、20日（火）、22日（木）、27日（火）、11月4日（水）	8日（木）、15日（木）、29日（木）	11月5日（木）
午前10時〜午後4時		

写真撮影と申請ができます。

持ち物⇒二次元コード付き申請書 ※申請書の再発行は本人確認書類を持ち市民課へ。詳細⇒同課（☎430・7827）

SDGs推進事業・ねこと暮らす高齢者支援事業

11月1日（日） 午後1時半 南公民館 セミナーと個別相談会 ※個別相談会は先着10人。無料 申し込み⇒30日までに下記二次元コード 詳細⇒健康長寿課（☎433・7756）



令和8年度宝くじ助成の活用

（二財）自治総合センターが、宝くじの受託事業収入を財源に社会貢献広報事業として実施しているコミュニティ事業の助成を受け、塚越五丁目町会がやぐら等を購入しました。問い合わせ⇒安全安心課（☎430・7834）

し尿収集手数料の口座振替

来年2月以降、請求者が水道部から安全安心課に変更されるため、全ての利用者は口座振替の手続きが必要です。※利用者のご自宅へ同課生活環境係の職員が伺います。詳細⇒同係（☎443・3706）

埼玉県民手帳の販売

販売⇒16日〜来年2月26日に市民協働課 770円 詳細⇒庶務課（☎433・7705）

健康保險

マイナ保険証のご利用を

マイナ保険証の利用で、事前申請なく高額療養費制度の限度額を超える支払いが免除される等のメリットあり。ぜひ、ご利用ください。ただし、住民税申告、国保税完納が必須。また、直近12か月の入院日数が90日を超える住民税非課税世帯の人は要申請。詳細

Ⅱ医療保険課(☎433・7736)

国民健康保険の手続き

職場の健康保険をやめたと
きや加入したときは必ず14日
以内に医療保険課へ届け出を。

	届け出事由	手続きに必要な物
国保の加入	他の市区町村から転入してきた	転出証明書、市指定金融機関のキャッシュカード
	職場の健康保険をやめた	職場の健康保険をやめた証明書、キャッシュカード
	職場の健康保険の被扶養者でなくなった	被扶養者でなくなったことが分かる証明書、キャッシュカード
	子どもが生まれた	資格確認書、資格情報のお知らせのいずれか一つ、母子健康手帳
国保の脱退	他の市区町村に転出する	資格確認書
	職場の健康保険に加入した、職場の健康保険の被扶養者になった	資格確認書、職場の健康保険の資格確認書が資格情報のお知らせ
	被保険者が死亡した	資格確認書、死亡を証明する物

届け出の際は右表の必要な物と、届出者の本人確認ができる物、世帯主・対象者のマ

必要です。また、被用者保険（職場の健康保険など）の被保険者本人が75歳になり後期高齢者医療制度に入った場合、被扶養者だった75歳未満で他の被用者保険に入らない人は、国保加入の届け出が必要です。詳細は同課（☎433・7712）

日曜日にも特定健診・後期高齢者健診を受診できます

左表の健診実施医療機関にて、日曜日にも健診を実施。

日曜日にも特定健診・後期
高齢者健診を受診できます

左表の健診実施医療機関に
て、日曜日にも健診を実施。

場所	戸田市立 市民医療センター	蕨市立病院
実施日	①18日(日) ②来年1月17日(日)	25日(日)
申し込み 期限	①16日(金) ②来年1月15日(金)	22日(木)
定員	先着各60名	先着30名
電話	☎421・4114	☎432・2277
その他	肺がん検診・結核健診の同時受診が可能	

いづれも午前中 ※要電話
予約。詳細〓医療保険課（☎
433・7736）

医療費の支払いが
限度額までとなる認定

蕨市国保か後期高齢者医療
加入者の医療費の支払いが限
度額までとなる認定が受けら
れます（住民税非課税世帯の

人は入院時の食事代も減額）。
限度額は年齢や所得で異なり、
申請不要の場合もあります。
認定を受けずに限度額を超え
て支払った場合は、診療月の
3か月後以降に市から届く通
知に従い手続きしてください。
申請⇒本人確認書類を持ち、
医療保険課（☎433・7736）

特定健診・後期高齢者健診
予約特設サイトのご利用を

●特設サイト／予約や実施医療機関の検索に便利です。

●市立病院のWeb予約/特設サイト内のリンクから予約可能です。ぜひ、ご利用ください。
詳細は医療保険課
(☎433・7736)



特定健診に相当する検査結果
データの提供にご協力を

期間 Ⅱ 来年2月末まで 対

象Ⅱ今年度の蔵市国保特定健診を未受診で特定健診に相当する検査を受けた人 ※対象者には、8月中旬に診療情報提供用紙を送付しました。血液・尿検査を受けた医療機関に提出してください。提出者にはオリジナル冷感タオルをプレゼント。詳細Ⅱ医療保険課(☎433・7736)

人間ドック・脳ドック補助

対象＝蔵市国保か後期高齢者医療加入者で、保険税(料)の滞納がない40歳(受診日現在)以上の人 **受診場所**＝左表の指定医療機関 **受診期間**＝来年3月末まで **補助額**＝人間ドック2万円(1年度に1回。今年度、特定健診または後期高齢者健診を受診する場合は利用不可)、脳ドック2万5000円(3年度に1回。同年度内にPET検診の補助を受ける場合は利用不可) ※補助額を超えた額は受診当日に医療機関へお支払いください。 **申請**＝随時受付。指定医療機関に市の補助を利用することを告げて予約後、受診前に本人確認書類を持ち、医療保険課(☎433・7736)

※各医療機関で受診項目や金額は異なります	人間ドック指定医療機関	
	蔵市成人健診センター	☎443・7953
	戸田中央総合健康管理センター	☎442・1118
	タムス中島病院戸田(旧中島病院)	☎441・1211
	MIRAI CLINIC TODA	☎229・0489
	北戸田クリニック	☎0120・38・9029
	脳ドック指定医療機関	
	戸田中央総合健康管理センター	☎442・1118
	しのぎ脳神経外科・産婦人科クリニック	☎048・887・1881
	豊田脳神経外科クリニック	☎430・0030

高齢者インフルエンザ・
新型コロナウイルス予防接種

来年1月末まで 対象▶接種当日、満65歳以上の人から60～64歳で心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能に障害のある身体障害者手帳1級相当の人 費用／①インフルエンザ▶1500円 ②新型コロナ▶1万1800円 ※生活保護世帯は受給証提示、市民税非課税世帯は事前申請で無料。詳細▶保健センター(☎431・5590)

[illegible]

健康密度も日本一のまちへ

保健センター

同センターの情報は
右記二次元コード



妊娠・出産・子育てに関するお知らせ (☎431・5590)

子育てアプリ「わらべび」	妊娠から子育てまでの情報をお届けするアプリです。右記二次元コードからアプリをダウンロード後、プロフィール登録で自宅の郵便番号を入力すると利用できます。			
妊娠届出・妊婦面談(予約制)	子育てアプリ「わらべび」で予約してください。妊娠届出と妊婦面談を実施後、妊婦支援給付金の申請書を記入していただきます。			
不妊治療(先進医療)費助成事業	保険診療で体外受精または顕微授精を開始し、それと併用して受けた先進医療に要した費用の10分の7と受診等証明書の文書料の合計額について、15万円を上限(1,000円未満切り捨て)に助成します。なお、先進医療は厚生労働省に承認されている医療機関で実施する、同省により告示された技術となります。詳細はホームページを御覧ください。			
産後ケア事業	産後ケアを必要とする出産後1年以内の人は、助産師等による心身のケアや育児に関する相談などが受けられます。詳細はホームページを御覧ください。			
1か月児健康診査事業	1か月児健康診査にかかる費用の一部を助成(上限6,000円)します。妊娠届出時に母子健康手帳といっしょに助成券をお渡ししています。			
乳幼児健康診査	対象者に健診月の前月に個別に通知します。4か月児・10か月児・1歳6か月児・3歳6か月児・5歳児健診の詳細はホームページを御覧ください。			
子どもの定期予防接種	各予防接種には標準的な接種間隔が決められているため、対象期間中に接種してください。詳細はホームページを御覧ください。※指定医療機関に予約の上、接種してください。同医療機関以外で接種を希望する場合は事前申請の上、償還払いとなります。			
離乳食講習会	7日(水)・29日(木)	午前10時	無料	令和8年6月生まれの子の保護者 各10組 離乳食の上手な進め方と作り方 託児なし 母子健康手帳持参 申し込み=子育てアプリ「わらべび」
食事と遊びの教室	11月9日(月)	午前10時・11時		令和8年1月・2月生まれの子と保護者 各10組 9～11か月頃の離乳食と遊び 託児なし 筆記用具持参 申し込み=子育てアプリ「わらべび」

成人向けのお知らせ (☎431・5590)

带状疱疹ワクチン定期予防接種	対象は①年度末現在で65・70・75・80・85・90・95・100歳の人 ②60～64歳でヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害で日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する人(身体障害者手帳1級相当) ※対象者は4月中旬に受診券を送付しています。自己負担額/乾燥弱毒水痘ワクチン=4,000円 乾燥組み換え带状疱疹ワクチン=1回12,000円 期間=来年3月末まで ※50歳以上で带状疱疹ワクチン定期予防接種の対象外で過去に蕨市带状疱疹ワクチン予防接種費用助成金の交付を受けていない、かつ定期予防接種を受けていない人を対象とする任意接種費用の助成制度については、ホームページを御覧ください。			
高齢者用肺炎球菌定期予防接種	対象は①65歳の人(65歳の誕生日の翌月に受診券を送付します) ②60～64歳で心臓、腎臓、呼吸器の機能が、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する人(身体障害者手帳1級相当) ※接種済みの人を除く。自己負担額=7,900円 期間=66歳の誕生日前日まで			
A Y A世代がん患者ターミナルケア在宅療養生活支援補助金	ターミナルケアを受けるA Y A世代(20歳以上40歳未満)のがん患者の在宅サービス利用料の一部を補助します。詳細はホームページを御覧ください。			
アピアランスケア用品購入費助成金	がん治療による外見の変化を補う目的で購入したウィッグや乳房補整具等の購入費用の一部を助成します。詳細はホームページを御覧ください。			
献血	21日(水)	午後1時半～4時		16～69歳(65歳以上は条件あり)の人 ところ=市役所
骨粗しょう症検診	27日～30日	①午前9時～11時 ②午後1時～3時	無料	18歳以上の女性 今年度18歳または19歳になる人は本人確認書類、20歳以上の人はがん検診等統合受診券を持ち、直接同センターへお越しください。
骨・カルシウムセミナー	11月5日(木)	午後2時		市民 先着60人 申し込み=右記二次元コード、電話または直接同センター
ウォーキング教室in公民館	①西公民館=11月10日(火) 午後1時半 ②北町公民館=11月18日(水) 午後2時 ③中央公民館=11月19日(木) 午後1時半 ④南公民館=12月1日(火) 午後1時40分 ⑤東公民館=来年3月15日(月) 午後2時 ①～③は60歳以上、④・⑤は18歳以上の市民 各先着40人 無料 申し込み=各公民館			
10月はピンクリボン月間	乳がんは早期発見で9割が治ります。大切な体を守るため、定期健診を受けましょう。乳がん検診(個別検診)/対象=40歳以上の女性(2年に1回) 期間=来年2月28日まで 場所=蕨・戸田市内指定医療機関			
こころの健康相談	こころの悩み・精神疾患に関して、精神科医等に相談できます。1回45分程度(予約制)。申し込み・問い合わせ=同センター			

成人健診センター (☎443・7953) 申し込み=電話または直接同センターへ

人間ドック(総合健康診査)	診察、血液検査、心電図検査、胃部・胸部X線検査など Aコース 16項目/市民=34,435円 市民以外=39,435円 Bコース 12項目/市民=21,254円 市民以外=23,254円	両コースの胃部レントゲン検査に代えて胃内視鏡検査を受診できます。※別途受診料4,400円。
---------------	---	---

相談可。電話☎7119
急病などを24時間看護師に

埼玉県救急電話相談

4日・11日	戸田中央産院(☎444・1181) 戸田市上戸田2-26-3
12日	蕨市立病院(☎432・2277) 北町2-12-18
18日	シュシュレディースクリニック戸田公園 (☎242・8088) 戸田市上戸田2-7-9
25日	白石はなもレディースクリニック(☎434・4809) 戸田市新曽2200-2 ロイヤルメドウ北戸田2F
11月1日	蕨市立病院(☎432・2277) 北町2-12-18
11月3日	戸田中央産院(☎444・1181) 戸田市上戸田2-26-3

後1時～5時
診療 午前9時～正午と午

産婦人科休日当番医

※受診前に電話連絡し、マ
イナ保険証が資格確認書を持
ってお越しください。

休日急患診療 午前9時～正午と午後1時～5時
4日・11日・12日・18日・25日 蕨市急患診療所(☎431・2611) 中央4-9-22 福祉・児童センター内
11月1日・3日 戸田市急患診療所(☎445・1130) 戸田市新曽1295-3
平日夜間急患診療 月～金曜日 午後7時半～10時半
蕨市急患診療所(☎431・2611) 中央4-9-22 福祉・児童センター内

休日・平日夜間急患診療

内科・小児科

緊急時にご利用を

トピックス

市政情報

健康保険

保健センター

子育てメモ

ご利用ください

募集しています

各種相談

催し



子どもの催し



福祉・児童センター(☎431・7300) 申し込みは本人が直接同センターへ (市民優先)												
みきおねえさんのミニシアター にこにこ広場 親子リトミック 癒しのストレッチ 子育て支援フェスタ こどもまつり2026 けん玉教室 ヨガ&ストレッチ	17日(土)	午前11時	無料	親子(乳幼児)	参加自由							
	21日(水)	午前10時半		親子(乳幼児) 15組	申し込み=同センター							
	22日(木)	午前9時半		子育て中の母親 10人	託児あり 申し込み=同センター							
	28日(水)	午前10時 ～午後2時		どなたでも	参加自由							
	11月1日(日)	午前10時 ～午後2時		どなたでも 10人	申し込み=同センター							
	11月8日(日)	午前9時半		子育て中の母親 15人	託児あり 申し込み=同センター							
	11月11日(水)	午前10時半		親子(8か月未満) 15組	同年齢の子どもと親との交流が楽しめます 申し込み=同センター (事前登録制、登録後は電話可)							
11月5日(木)	親子(令和7年度以降生まれで8か月以上) 20組											
11月13日(金)	親子(令和6年度生まれ) 20組											
11月6日(金)	親子(令和4年度・5年度生まれ) 20組											
まめっこA	11月12日(木)	午前10時半	15組	まめっこB	11月20日(金)	午前10時半	15組	とことこ・ちびのび合同消防署見学=11月5日(木)	午前10時	各10組	申し込み=同館	
北町児童館(☎211・2800) 申し込みは本人が直接同館へ (市民優先)												
災害に備えよう	8日(木)	午前10時半	無料	親子(乳幼児) 12組	申し込み=同館							
にこにこ広場 & 英語の絵本でABC	13日(火)			親子(乳幼児) 12組	ハロウィンパーティー 参加自由							
にじいろタイム	15日(木)			午前11時40分	絵本・歌・ペープサート等 参加自由							
親子たいそう	16日(金)	午前10時半	親子(1歳6か月以上の幼児) 12組	申し込み=同館								
おはなしあかね	21日(水)	午前11時15分	親子(乳幼児) 12組	読み聞かせ・童歌 参加自由								
南町児童館(☎432・7271) 一部電話で申し込みができます												
ベビーマッサージとベビーサイン	9日・16日 金曜日	午前10時	無料	親子(2～6か月) 12組	申し込み=同館							
ベビーストミック	20日(火)	午前10時半		親子(1歳まで) 10組								
クリスマス製作	11月17日(火)	午前10時半	親子(乳幼児) 10組	申し込み=費用を添えて同館								
シーグラスアート	11月28日(土)	午前10時・午後1時半	小学生 各12人									
乳幼児クラブ	合同ハロウィンパーティー=27日(火) 15組 まめっこ=11月4日(水) 10組 とことこ・ちびのび合同ミニミニ運動会=11月12日(木) 10組 いずれも午前10時半 申し込み=同館 (事前登録制)											
塚越児童館(☎432・6368) 申し込みは本人が直接同館へ (市民優先)												
ママリフレ	9日(金)	午前10時半	無料	乳幼児の親 7人	託児あり 申し込み=同館							
ちびっこうんどうあそび	21日(水)			親子(1歳6か月以上の幼児) 7組	申し込み=同館							
おはなししゃぼんだま	28日(水)			親子(乳幼児)	参加自由							
にこにこ広場	30日(金)			親子(乳幼児) 12組	申し込み=8日から同館							
おはなしシアター	11月5日(木)			親子(0歳) 10組	申し込み=21日から費用を添えて同館							
親子3B体操ベビー	11月18日(水)	50円										
乳幼児クラブ	まめっこA=11月11日(水) 10組 まめっこB=11月25日(水) 10組 とことこ=11月19日(木) ちびのび=11月12日(木) いずれも午前10時半 申し込み=同館 (事前登録制)											
地域子育て支援センター 親子の交流や育児相談などにご利用ください												
こっぴよ(みどり保育園内 ☎・FAX443・5153) 平日の午前8時半～午後5時 土曜日の午前8時半～正午												
子育ての相談、親同士の情報交換、イベント、講座などを随時実施しています。また、身体測定もできます。※要事前申し込み。詳しくは、右記二次元コードからInstagramを御覧ください。												
バンビー(交流プラザさくら内 ☎・FAX442・3612) 平日 午前9時～正午 午後1時～3時												
秋を楽しもう!	8日(木)	午前10時半	無料	親子(未就学児) 10組	申し込み=同センター (電話可)							
松の木公園で遊ぶ	19日(月)			親子(未就園児)	参加自由							
保育コンシェルジュによる相談会	21日(水)			親子(未就学児) 10組	申し込み=同センター (電話可)							
お誕生日会	26日(月)											
きらきら・きず(旧ひかり幼稚園) 中央6-8-17 ☎443・2849 平日 午前10時～午後3時 育児相談可												
おはようガーデン(園庭・保育室開放)	毎週月～金曜日	午前10時～午後3時	無料	親子(乳幼児)	参加自由							
預かり保育		午前9時～午後3時	1時間 500円	乳幼児(6か月～2歳)	1日4時間まで 要登録(1,000円) 申し込み=同センター							
子育てきらきら広場	14日(水)	午前10時	無料	親子(1～3歳)	申し込み=同センター							
凸凹ちゃん児親の会	16日(金)		200円	子の育ちに不安のある保護者								
パパといっしょにウェルネス・タッチケア	17日(土)		無料	親子(乳児)								
ハレルヤキッズ	①19日②11月2日 月曜日	午前10時半		①親子(1～3歳) ②親子(0～1歳)	費用は初回のみ 申し込み=同センター							
ウェルネス・タッチケア	20日(火)	午前10時	110円	親子(乳児)								
ほっこり～の蔵 塚越(イオンタウン蔵店内) 塚越5-6-35 ☎090・6742・5988 平日・土曜日 午前10時～午後3時												
中央(中央2-2-15 1階 ☎048・229・6211) 水曜日以外の平日・土曜日 午前9時半～午後3時半												
親子サロンや子育て相談、講座(オンライン含む)、イベントを随時実施しています。また、1時間500円の予約制でミニ託児を行っています。詳しくは、右記二次元コードからホームページを御覧ください。												

4 勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間の概要

職員の勤務時間は、1週間当たり38時間45分と定められています。原則毎週月曜日から金曜日までのそれぞれ午前8時30分から午後5時15分までの勤務となります。

このうち、正午から午後1時までの間は休憩時間となっています。

(2) 休暇制度の概要

職員の休暇は、年次有給休暇、病気休暇、特別休暇、介護休暇、組合休暇があります。それぞれの概要は次のとおりです。

種 別	概 要
年次有給休暇	労働基準法第39条の諸規定に基づき与えられる有給による休暇です。1年度につき最高20日間付与され、前年度からの繰越分を含めると最高40日間となります。
病 気 休 暇	勤務意欲があっても負傷又は疾病のために勤務することができない職員に対し、医師の診断に基づき最小限度必要と認められる期間その治療に専念させる目的で設けられた有給の休暇です。
特 別 休 暇	特別の事由により職員が勤務しないことが相当である場合に認められる有給の休暇です。
介 護 休 暇	配偶者、子、職員又は配偶者の父母などの親族で負傷、疾病又は老齢により2週間以上にわたり日常生活を営むのに支障がある者の介護をするために勤務しないことが相当である場合に認められる無給の休暇です。
組 合 休 暇	労働組合の業務又は活動に従事するために認められる無給の休暇です。

(3) 年次有給休暇の取得状況

令和7年4月1日から令和8年3月31日までの間の職員の年次有給休暇の平均取得日数は14日と3時間でした。

5 休業に関する状況

育児休業・部分休業の取得状況(令和7年度)

内 訳	種 類		部 分 休 業		新たに育児休業等が取得可能となった職員
	育児休業	うち新規	部分休業	うち新規	
取得者合計	30	14	29	7	15
うち女性	21	7	28	6	7
うち男性	9	7	1	1	8

6 分限及び懲戒処分の状況

(1) 分限処分の状況

分限処分とは、公務能率の維持向上のため、職員が一定の事由によってその職務を十分に果たすことができない場合(病気など)あるいは職制若しくは定数の改廃又は予算の減少により廃職又は過員を生じた場合に、本人の意に反してその身分に不利益な変動をもたらすものです。この分限処分には免職、退職、降任、降給の4種類があります。

令和7年度に退職処分を受けた職員は延べ27人(心身の故障による勤務不能)であり、免職、降任、降給処分を受けた職員はいませんでした。※同一の者が複数回にわたって分限処分に付された場合は、重複して計上。

(2) 懲戒処分の状況

懲戒処分とは、公務の規律と秩序を維持するため、職員の一定の義務違反に対して道義的責任を追及して行う行政上の処罰をいいます。この懲戒処分には免職、停職、減給、戒告の4種類があります。

令和7年度に減給処分を受けた職員は1人(一般服務違反等関係)、戒告処分を受けた職員は1人(一般服務違反等関係)、免職、停職処分を受けた職員はいませんでした。

7 服務の状況

(1) 職員の守るべき義務の概要

法令等及び上司の職務上の命令に従う義務、信用失墜行為の禁止、秘密を守る義務、職務に専念する義務、政治的行為の制限、争議行為等の禁止、営利企業等の従事制限など。

(2) 職務専念義務免除の状況

令和7年度における承認件数は厚生事業に参加するため78件、その他が5件となっています。

8 退職管理の状況

平成28年4月に施行された地方公務員法の改正により、元職員による働きかけの禁止など、退職管理の適正の確保が求められることとなり、本市においても、「職員の退職管理に関する規則」を制定するなど、職員の退職管理の適正の確保に取り組んでいます。令和7年度についても退職者に対して、制度の周知徹底を行いました。

元職員による働きかけの禁止

本市を退職後、営利企業等に再就職した元職員が、離職前5年間の職務に関して、離職後2年間、現職職員に契約等事務について職務上の行為をする(しない)ように要求又は依頼することが禁止されています。

9 研修の状況

研修の概要

令和7年度に実施した研修は、合計で47講座、延べ研修人員は570人でした。

10 福祉及び利益の保護の状況

(1) 福利厚生制度

職員の共済制度は、地方公務員等共済組合法に基づき、短期給付事業(医療関係等)、長期給付事業(年金関係)、福祉事業(健康保持増進事業等)を行っており、社会保険制度の一環とされています。共済組合の事業を運営する費用は、組合員である職員の掛金と使用者である市の負担金によって賄われています(掛金率・負担金率については法定)。

その他の福利厚生制度として、地方公務員法第42条の規定に基づき、蕨市職員互助会を設置し、職員の厚生に関する事業を行っています。職員互助会の事業を運営する費用は、福利厚生事業利用時に会員である職員が負担する負担金と使用者である市の負担金によって賄われています。

区 分	市負担金	※令和7年度の市の負担金額は左記のとおりです。
埼玉県市町村職員共済組合	952,336千円	
蕨市職員互助会	3,335千円	

(2) 公務災害の発生状況

令和7年度に公務災害又は通勤災害と認定された件数は、公務災害4件、通勤災害4件の計8件でした。

11 公平委員会の業務の状況

(1) 勤務条件に関する措置の要求の状況

令和7年度は、新規及び前年度以前からの継続分ともに措置要求の案件はありませんでした。

(2) 不利益処分に関する審査請求の状況

令和7年度は、新規及び前年度以前からの継続分ともに審査請求の案件はありませんでした。

● 特別職の報酬等の状況(R8.4.1現在)

区 分	報酬等月額	区 分	報酬等月額
市 長	885,000円	常 任 委 員 長	420,000円
副 市 長	775,000円	議会運営委員長	420,000円
議 長	475,000円	議 員	415,000円
副 議 長	425,000円		

※期末手当の支給割合については、6月、12月ともに2.325月分、年間計4.65月分。

● 令和7年度健全化判断比率等の公表について

地方公共団体の財政の健全性に関する指標として、健全化判断比率4指標と各公営企業の資金不足比率を公表します。令和7年度の蕨市の指標はいずれも、財政の早期健全化となる基準や公営企業の経営健全化となる基準を下回り、健全段階となっています。

○健全化判断比率

4 指標	実 質				単位 (%)
	実 質 赤 字 比 率 ①	連 結 実 質 赤 字 比 率 ②	実 質 公 債 費 比 率 ③	将 来 負 担 比 率 ④	
蕨市指標	-	-	3.4	-	
早期健全化基準	12.65	17.65	25.0	350.0	

※赤字額が無い場合、実質赤字比率・連結実質赤字比率は「-」と表示。
※将来負担すべき実質的な負担が無い場合、将来負担比率は「-」と表示。

①実質赤字比率：福祉、教育、まちづくり等を行う地方公共団体の一般会計等の赤字額を市税等の財源の規模と比較して指標化し、財

政運営の深刻度を示す比率 ②連結実質赤字比率：全ての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体としての赤字の程度を市税等の財源の規模と比較して指標化し、地方公共団体全体としての運営の深刻度を示す比率 ③実質公債費比率：借入金の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示す比率 ④将来負担比率：地方公共団体の一般会計等の借入金や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す比率

○資金不足比率

単位 (%)			
公営企業会計	病院事業会計	水道事業会計	下水道事業会計
蕨市指標	-	-	-
経営健全化基準	20.0	20.0	20.0

※各会計では資金不足が無い場合、資金不足比率は「-」と表示。

資金不足比率：公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示す比率

蕨市の人事行政の運営等の状況を公表します

蕨市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例（平成17年蕨市条例第1号）第6条の規定に基づき、市職員の数や給与、勤務条件など、市の人事に関する状況の概要を公表します。なお、より詳しい内容については下記で御覧いただけます。

○市のホームページ ○市役所前の掲示板 ○市役所1階市民協働課 問い合わせ＝人事課（☎433・7746または433・7747）

1 職員の任免及び職員数

(1) 採用の状況(令和7年度)

単位(人)

職種	事務職	保育士	保健師	技術職	医師	医療技術職	助産師 看護師 准看護師	消防職	単 純 労 務 職	計
人数	12	1	2	4	3	0	4	1	0	27

(2) 再任用の状況(令和7年度)

再任用の制度として、60歳以上で定年前に退職した者を短時間勤務職員として採用する「定年前再任用短時間勤務制度」と、定年退職した者をフルタイムまたは短時間勤務職員として採用する「暫定再任用制度」を導入しています。

単位(人)

区分	フルタイム	短時間
人数	8	2

(3) 退職の状況(令和7年度)

単位(人)

区分	事務職	保育士	保健師	技術職	医師	医療技術職	助産師 看護師 准看護師	消防職	単 純 労 務 職	計
定年退職	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己都合	8	1	2	4	4	1	4	2	0	26
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再任用等満了	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
計	11	2	2	4	4	1	4	2	0	30

(4) 部門別職員数の状況(各年4月1日現在)

単位(人)

部 門	職員数		対前年 増減数	主な増減理由
	R7	R8		
一般行政部門	議 会	6	6	0
	総務企画	86	85	△ 1 国勢調査終了に伴う減員
	税 務	31	31	0
	民 生	133	136	3 保育士の欠員補充
	衛 生	20	21	1 蕨市田衛生センター組合への職員派遣に伴う増員
	労 働	1	1	0
	農林水産	1	1	0
	商 工	4	4	0
	土 木	37	38	1 技術職の欠員補充
	小 計	319	323	4
政 府 特 別 行 政 部 門	教 育	59	59	0
	消 防	86	84	△ 2 消防職の欠員
	小 計	145	143	△ 2
会 計 公 営 企 業 等	病 院	135	133	△ 2 医師の欠員
	水 道	14	14	0
	下 水 道	11	11	0
	そ の 他	28	28	0
	小 計	188	186	△ 2
	合計(全部門)	652	652	0

2 職員の人事評価の状況

人事評価の方法及び活用方法の概要等

- 人事評価の目的：職員の執務について人事評価を統一的にを行い、これを職員の指導及び監督の有効な指針とするとともに、公正な人事行政を運営することにより、職員の能率の発揮及び増進を図ることを目的とする。
- 評価実施日：毎年10月1日（年1回）
- 評価方法：評価実施日前1年間の執務状況について最大3人の評価者により評価する。
- 評価結果の活用：評価結果は、昇任昇格や人事異動、分限処分の参考資料として活用するとともに、昇給・勤勉手当に反映させている。

3 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本 台帳人口	歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	6年度の 人件費率 (参考)
7年度	R8.1.1現在 77,289人	32,817,473千円	5,197,653千円	15.8%	15.7%

(2) 平均給料月額と平均年齢の状況(各年4月1日現在)

区分	一般行政職	
	平均給料月額	平均年齢
R7	340,300円	42歳6月
R8	350,200円	42歳5月

(3) 初任給の状況(R8.4.1現在)

区分	一般行政職	
	大学卒	高校卒
蕨市	232,000円	200,700円
県	242,019円	210,544円
国	232,000円	200,300円

(4) 経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(R8.4.1現在)

区分		経験年数 10年	経験年数 15年	経験年数 20年
一 般 行政職	大卒	276,800円	312,957円	357,286円
	高卒	該当なし	該当なし	該当なし

(5) 一般行政職の級別職員数の状況(R8.4.1現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
標準的 職 務	主事補 技師補	主 事 技 師	主 査 技術主査	係 長 専門員	課 長 補 佐	課 長	部 長 次 長	
職員数	10人	82人	63人	75人	27人	28人	21人	306人
構成比	3.3%	26.8%	20.6%	24.5%	8.8%	9.2%	6.9%	100.0%

※標準的職務はそれぞれの級に該当する代表的な職名。

(6) 手当の状況(R8.4.1現在)

期末・勤勉手当	区分	6月	12月	計
期末・勤勉手当	期末	1.2625月分	1.2625月分	2.525月分
	勤勉	1.0625月分	1.0625月分	2.125月分

※職制上の段階、職務の級などによる加算措置あり

退職手当	事由\支給率	20年勤続	25年勤続	35年勤続	最高限度
退職手当	自 己 都 合	19.6695月分	28.0395月分	39.7575月分	47.709月分
	勤 奨 ・ 定 年	24.586875月分	33.27075月分	47.709月分	47.709月分
	令和7年度退職手当1人当たり平均支給額	6,965,773円			

時間外勤務手当	支給総額	職員1人当たり支給年額
時間外勤務手当	138,473千円	297千円

※支給総額は令和7年度普通会計のもの。

区分	内 容	月額(円)
扶養手当	子	13,000
	その他の扶養親族(父母等)	6,500
	満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子	5,000加算
住居手当	借家・借間居住者	
	基礎控除額	16,000
	全額支給限度	11,000
	1/2加算限度額	17,000
	最高支給限度額	28,000
通勤手当	自宅居住者(同一世帯に属する職員の場合、1人のみ支給)	1,000
	交通機関利用者	
	最高支給限度額	150,000
	交通用具使用者	2,000～
	距離に応じて支給	66,400
駐車場利用者	最高支給限度額	5,000

募集しています

●留守家庭児童指導室(学童)指導員(月額制)／保育士、教員、支援員の有資格者など 任用期間＝来年3月31日まで(勤務状況等で再任用あり) 勤務日＝原則週5日 勤務時間／平日＝午前11時～午後7時(うち休憩1時間) 土曜日＝午前8時～午後6時のうち規定時間 報酬＝月額221,100円 社会保険加入、期末・勤勉手当、通勤に係る費用弁償あり 書類・面接選考 業務の詳細＝子ども未来課(☎433・7758) 申し込み＝写真付きの履歴書(応募する職種を明記)を郵送または持参で人事課(☎433・7746)

●留守家庭児童指導室(学童)指導員(時間額制)登録者／高校卒業以上または子育て経験者 勤務日＝週1～5日程度 勤務時間／平日＝午後1時～午後7時のうち規定時間 土曜日＝午前8時～午後6時(うち休憩1時間) 報酬＝時間額1,407円(午後5時以降1,490円) 選考あり 申し込み＝写真付きの履歴書を子ども未来課(☎433・7758)

●地域子育て支援センター職員／子育て経験者 任用期間＝来年3月31日まで(勤務状況等で再任用あり) 勤務先＝市内地域子育て支援センター 勤務＝原則週5日 午前9時～午後5時(うち休憩1時間) ※一部土曜勤務あり 報酬＝月額221,100円 社会保険加入、期末・勤勉手当、通勤に係る費用弁償あり 書類・面接選考 業務の詳細＝子ども未来課(☎433・7758) 申し込み＝写真付きの履歴書(応募する職種を明記)を郵送または持参で人事課(☎433・7746)

●児童厚生員／保育士登録者または幼・小・中・高の教諭の有資格者 勤務先＝福祉・児童センターまたは児童館 勤務＝週3～5日程度 週20時間以上 報酬＝時間額1,449円 社会保険加入、期末・勤勉手当、通勤に係る費用弁償あり 申し込み＝写真付きの履歴書(応募する職種を明記)を郵送または持参で同センター(☎431・7300)

イベント・講座・その他

いきいき百歳体操まつり

11月19日(木) 午後2時
市民体育館 無料 申し込み
11月11日までに健康長寿課
(☎433・7756)

スケアード・ストレイト 交通安全教室

13日(火) 午後2時45分 第
一中学校校庭 ※見学自由。
雨天時は体育館。詳細＝安全
安心課(☎430・7834)

農産物販売

20日(火) 午前10時～午後
2時(売り切れしだい終了)
市役所 問い合わせ＝商工観
光課(☎433・7750)

障害のあるかたの就労・ 生活総合相談会

16日(金) 午後1時～4時
市役所 市内在住の障害者
(児)とその家族、市内の企業
担当者 無料 問い合わせ＝
蔵市障害者就労支援センター
(☎432・6820)

市民活動ネットワーク フォーラム2026

23日(金) 午後1時～くるる
講演会「市民活動でつながる
安心の輪」先着100人 無
料 申し込み＝わらびネット
ワークステーション(☎445・
7256)

S・P・F2026 第60回青少年まつり

11月29日(日) 午前10時
中央公民館・市民会館

●当日ボランティア募集／中
学生以上で当日運営を手伝っ
てくれる人 ※ボランティア
証明書の発行あり。

●模擬店出店者募集＝市内在
住・在勤者、市内団体 15
00円 ※審査あり。11月13
日に模擬店出店者の事前説明
会あり。申し込み＝いずれも
30日までに生涯学習スポー
ツ課(☎433・7729)

ハンギングバスケット講座

25日(日) 午前10時～午後1
時 蔵市田舎生センター(戸
田市美女木北1-7-8) 市民
各10人 1000円 申し込み
13日までに住所・氏名・電
話番号をメールで同センター
組合(☎gyounu@warabitod
a-c.or.jp ☎421・2801)

再生家具の販売

12日～17日 午前9時～11
時半と午後1時～4時半 蔵
戸田衛生センター(戸田市美
女木北1-8-1) 市民 問い
合わせ＝同センター組合(☎
421・2801)

フレイル予防教室

とき	ところ
9日(金) 午前10時	中央公民館
19日(月) 午後1時半	南公民館
21日(水) 午後1時半	西公民館
22日(木) 午後1時半	東公民館
27日(火) 午後1時半	北町公民館

65歳以上の市民 無料 直接会場へ
詳細＝健康長寿課(☎433・7756)

キッチンカーナイトマルシェ

30日(金) 午後4時～8時
市役所 飲食物販売 ※5時半
からアルコール提供。詳細＝
商工観光課(☎433・7750)

市民公園のどんぐりで 壁掛け作り

11月23日(月・祝) 午後1時
25分 東公民館 小学生以上
(1・2年生は保護者同伴) 先
着30人 無料 申し込み＝30日
までに下記二次元
コード 詳細＝安
全安心課生活環境
係(☎443・3706)



さわっておぼえるスマホ教室

とき	ところ・ 申し込み先
11月2日(月) 午後1時半	旭町公民館 (☎432・4053)
11月6日(金) 午前10時	中央公民館 (☎432・2530)
11月17日(火) 午前10時	東公民館 (☎442・4052)
11月20日(金) 午後1時半	下蔵公民館 (☎441・1560)
11月26日(木) 午後1時半	南公民館 (☎442・4055)
12月8日(火) 午後1時半	西公民館 (☎442・4054)

市内在住・在勤・在学者
各先着12人 無料 ※スマホは
貸し出し。申し込み＝8日午
前10時から各公民館 詳細＝
情報管理課(☎433・7704)

ふるさと蔵再発見ガイドツアー

中山道蔵宿巡り＝11日(日)
市役所集合 南町・塚越史跡
巡り＝25日(日) 蔵駅西口集
合 いずれも午前9時半 各
300円 申し込み＝てくて
く蔵ガイドの会(☎090・30
83・1311)

ご利用ください

認知症カフェ

「オレンジ和楽備いどばた」

26日(月) 午後2時 東公
民館 認知症の人やその家族
などが参加できる居場所 ど
なたでも 直接会場へ 詳細
＝健康長寿課(☎433・7756)

みつわ苑(☎432・7271)

●シーグラスアートクリスマス／11月28日(土) 午前10時 60歳以上の市民 先着10人 500円 申し込み〓同施設

松原会館(☎443・6542)

60歳以上の市民が利用可。

●お菓の相談室／11月17日(火) 午前10時 先着25人 申し込み〓13日から同館

●コケテラリウム教室／12月1日(火) 午後2時 先着10人 3000円 申し込み〓20日〓11月10日に費用を添えて同館

第一地域包括支援センター(☎434・6721)

●ちよこつと 貯筋体操教室 けやき／9日(金) 午前10時15分 北町公民館 65歳以上の市民 無料 直接会場へ

●介護者交流サロン／13日(火) 午後1時半 ふれあい多居夢蔵(中央3-15-22) 介護経験のある市民 直接会場へ

●誰でもサロン／21日(水) 午後1時半 旭町公民館 65歳以上の市民 直接会場へ

●体操レクリエーションサロン きらり／29日(木) 午前10時 総合社会福祉センター 65歳以上の市民 直接会場へ

第二地域包括支援センター(☎290・8587)

●にんち症家族サロン／14日(水) 午後1時半 いきいきタウン蔵 認知症の人の介護者 申し込み〓13日までに同センター

●つどのば／19日(月) 午後2時 いきいきタウン蔵 65歳以上の市民 申し込み〓19日正午までに同センター

●終活セミナー／27日・11月10日・17日 火曜日 全3回 午後2時 いきいきタウン蔵 市民 先着20人 申し込み〓16日までに同センター

●ひだまり工房／30日(金) 午後2時 いきいきタウン蔵 65歳以上の市民 先着10人 無料 申し込み〓同センター

●徘徊模擬訓練／11月3日(火・祝) 午後2時 下蔵公民館 市内在住・在勤者 申し込み〓30日までに同センター

第三地域包括支援センター(☎498・6122)

●みんなのサロン／21日(水) 午後2時 65歳以上の市民 12人 申し込み〓同センター

●介護者サロン／27日(火) 午後2時 市民 12人 申し込み〓同センター

●スローエアロビックス教室／29日(木) 午後2時 65歳以上の市民 無料 申し込み〓22日までに同センター

障害者就労施設の出張販売

施設名	種類	とき	ところ
らくらく(☎431・8815)	お弁当	6日・20日 火曜日	市役所
パン工房いちよう(☎433・5321)	手作りパン	7日(水)・16日(金)・11月4日(水) 8日・22日 木曜日	午前11時半 北町公民館
スマイラ松原(☎444・6647)		9日・23日 金曜日	市役所

けやき荘(☎441・0705)

60歳以上の市民が利用可。

●ペン字講座／第1・3水曜日 午後1時 15人 無料 申し込み〓同施設

ドリーマ松原(☎432・6830)

●スポーツ講座／11月7日(土) 午前9時半 総合社会福祉センター 市内在住・在勤の障害者 無料 申し込み〓30日までにドリーマ松原

スポーツ・文化**市民体力テスト**

12日(月・祝) 午前9時半〓11時半 市民体育館 20〓79歳の市内在住・在勤者 無料

直接会場へ 詳細〓生涯学習スポーツ課(☎433・7730)

第64回蔵市民ロードレース大会

12月13日(日) 午前8時半 第一中学校校庭 対象〓市内在住・在勤・在学の小学生以上の人(高校生以上は市外も可) 無料 申し込み〓30日までに下記二次元コードか生涯学習スポーツ課(☎433・7730)

**歴史民俗資料館(☎432・2477)**

●オータムギャラリー2026 豆・まめ・展 点々と。。。／17日〓12月20日 午前9時〓午後4時半 休館〓月曜日(祝日除く)、11月4日、21日、24日

●オータムコンサート2026／11月21日(土) 午後3時

第63回蔵市文化祭

催し	とき	ところ
第6回 蔵市健康麻雀大会	10日(土)・11日(日) 午前10時～午後4時	中央公民館
第117回 民謡民舞大会	11日(日) 午後1時～4時	くるる
第63回 俳句大会	18日(日) 午前11時～午後4時半	中央公民館
第9回 蔵双子織アート作品展	31日(土)・11月1日(日) 午前10時～午後4時 ※11月1日は2時まで	旭町公民館
第15回 蔵市「彩の花」展	11月2日(月)・3日(火・祝) 午前10時～午後4時 ※3日は3時まで	市民会館・中央公民館
茶道連盟茶会	11月3日(火・祝) 午前10時～午後3時	歴史民俗資料館分館
舞踊連盟発表会	午後1時～4時	市民会館
第63回市民合唱祭	11月8日(日) 午後1時半～3時半	市民会館
第12回ダンスフェスティバル	11月14日(土) 午後5時～7時	市民会館
邦楽舞踊大会	11月15日(日) 午後1時～3時20分	市民会館
第53回 吟剣詩舞連盟大会	11月23日(月・祝) 午前10時半～午後2時半	中央公民館
秋季市民将棋大会	午前10時～午後5時	南公民館

問い合わせ＝生涯学習スポーツ課(☎433・7729)

どなたでも 60人 無料 申し込み〓11月5日までに下記二次元コード

**市民会館(☎445・7660)**

●蔵市民会館映画祭「父と僕の終わらない歌」／17日(土) 午後1時 1000円 (高校生以下800円) ※当日は一般1200円 販売中 販売・詳細〓同施設

くるる(☎446・8311)

●堂満百花 秋のデュオコンサート／25日(日) 午後2時 100人 無料 ※未就学児入場不可。申し込み〓8日までに往復はがきで同施設

●年忘れ落語会／12月11日(金) 午後2時 立川談幸さん 他 1500円 販売〓10日(市外の人は17日)から同施設

公民館・図書館

中央公民館(☎432・2530)

●パソコン初心者向け相談会／17日(土) 午後1時半～3時半 無料 直接会場へ
●子育てびよりちゃん／26日(月) 午前10時 親子(0・1歳児) 無料 直接会場へ

南公民館(☎442・4055)

●ウィークエンドスクール／10日(土) 小学生から高校生の点字入門教室＝午前10時おはなしくまさん＝午後2時0歳児ママのふれあい広場／22日(木) 午前10時

西公民館(☎442・4054)

●プレーパーク／17日(土) 午前10時～午後4時 富士見公園 どなたでも(未就学児は保護者同伴) 直接会場へ
●0・1・2ちゃんおしゃべり広場／19日(月) 午前10時ママ目線で備えるイツモ防災親子(乳幼児) 直接会場へ
●おやこdeリトミック／11月10日～来年2月9日 火曜日全4回 午前10時 親子(令和6年度生まれ) 先着15組300円 託児あり(先着5人) 申し込み＝7日から費用を添えて同館

スマホで魅力的な写真撮影術／11月17日・24日 火曜日

全2回 午前10時 どなたでも先着20人 ※託児あり(先着5人) 400円 申し込み＝7日から費用を添えて同館

ストレス発散エクササイズ

／11月18日(水) 午前10時 どなたでも 先着30人 ※託児あり(先着5人) 無料 申し込み＝7日から同館

練り切り教室／11月19日

(木) 午前10時 どなたでも先着16人 ※託児あり(先着5人) 900円 申し込み＝7日から費用を添えて同館

下蔵公民館(☎441・1560)

●おもちゃの病院／18日(日) 午後1時半～3時
●ほつ！と、スペースすまいるぱく／19日・26日 月曜日 午後3時～5時

ベビーパーク／①23日(金)

＝寝相アート撮影 ②11月20日(金)＝音遊び・リトミック いずれも午前10時 親子(0歳児) 無料 各先着12組 申し込み＝同館(②は23日から)

SAKURAパーク／11月

9日(月) 午前10時 リトミック・工作 親子(1～3歳児) 先着18組 150円 申し込み＝5日～30日に同館
●展示／中央東小学校作品

北町公民館(☎432・2225)

●子育ておしゃべりサロン／7日・11月4日 水曜日 午前10時 親子(0～2歳児) 直接会場へ

北町イングリッシュルーム

(後期)／11月16日～来年3月15日 月曜日 全5回 午後4時 小学2年～4年生 10人 200円 申し込み＝9日～28日に同館

旭町公民館(☎432・4053)

●旭町地区生涯学習フェスティバル／23日～25日 展示・発表会・模擬店等 詳細＝下記二次元コード

クラブ体験コーナー／25日

(日) 旭ゆうげんの会＝午前10時 あさひ絵手紙クラブ＝午後1時 先着各5人 申し込み＝4日午前10時から直接同館(電話は5日から)

親子で学ぶ防災料理／11月

8日(日) 午前10時半 小学生と保護者 先着12組 500円 申し込み＝5日午前10時から費用を添えて同館

はじめての俳句講座／11月

13日・20日 金曜日 全2回 午後6時 どなたでも 先着15人 無料 申し込み＝9日午前10時から同館

東公民館(☎442・4052)

●星座観察教室／18日(日) 午後6時 親子(小学生) 15組 無料 申し込み＝6日までに同館

Mamaひろば／20日

(火) 午前10時 親子(0歳児) ●みんなでおりがみ／27日(火) 午後3時半～4時半 どなたでも 直接会場へ

寝たきり予防体操講座／11

月2日～30日 月曜日 全4回 午前9時半 先着15人 申し込み＝13日から同館

図書館(☎444・4110)

催し	とき
絵本と紙芝居	10日・17日 土曜日 午後2時半
おはなしわらびっこ	11日・25日・11月1日 日曜日 午前10時半
除籍本譲渡	18日(日) 午前10時
日曜紙芝居	18日(日) 午後2時半
ハロウィン紙芝居	24日(土) 午後2時半 4歳～小学生 先着40人 申し込み＝6日午前10時から同館

休館日／13日、19日、23日、26日、11月2日

●展示コーナー／あなたの秋は、何の秋？(1階)、日本の神様(2階)

ご利用ください 各種相談(無料)

相談名	と き	と ころ	問い合わせ
法 律 相 談	8日・22日 木曜日	市役所1階 市民協働課	市民協働課 ☎433・7745 ※予約制ですが当日空きがあれば利用できます。なお、利用回数に制限がありますので、予約時にご確認ください。
登記・法律相談	15日・11月5日 木曜日		
多重債務相談	19日(月)		
年金・労働相談	7日・11月4日 水曜日		
不動産相談	9日(金)	市役所3階 市民協働課	市民協働課 ☎433・7745
行政相談	14日(水)		
国 税 相 談	21日(水)		
行政書士相談	28日(水)		
人 権 相 談	16日(金)	市民協働課 ☎433・7745	生活自立相談支援センター ☎445・1377 (総合社会福祉センター内)
女性生き方相談	16日・23日 金曜日		
D V 相 談		消費生活センター ☎432・4286 (市役所3階商工観光課内)	消費生活センター ☎432・4286
生活困窮相談	平日		
消費生活相談	平日	中央公民館	市役所3階建築課 ☎433・7715
住宅リフォーム相談	14日(水)		
マンション管理相談	21日(水)(16日までに要事前予約)	教育センター ☎0120・378・302 (中央小学校内)	こども家庭センター「わらこ」内 家庭児童相談室 ☎431・3449 (市役所2階子ども未来課内)
教 育 相 談	平日・第2・4土曜日(来所は事前予約)		
家庭児童相談	平日 (来室は事前予約)	中央公民館	蔵市社会福祉協議会 ☎443・6051
心配ごと相談	6日(火)		